

# 「話すこと [発表]」の指導における調べたことや考えたことを発表する活動（小学校）

## 1 単元名

NEW HORIZON Elementary English Course 6 Unit 5 [We all live on the Earth.]

## 2 内容のまとめ

小学校第6学年 「話すこと [発表]」ウ

## 3 単元の目標

地球に暮らす生き物のことをより知ってもらうために、生き物同士のつながりなどに関する内容を整理して、自分の考えや気持ちなどを簡単な言葉や表現を使って発表することができる。

## 4 単元の評価規準「話すこと [発表]」

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <b>[知識]</b><br>Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~ eat ...の表現及びその関連語句などについて理解している。<br><b>[技能]</b><br>地球に暮らす生き物同士のつながりなどについて、Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~ eat ...の表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 | 地球に暮らす生き物のことをより知ってもらうために、地球に暮らす生き物同士のつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、話している。 | 地球に暮らす生き物のことをより知ってもらうために、地球に暮らす生き物同士のつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、話そうとしている。 |

## 5 指導と評価の計画（7時間）

※網掛けは、評価したことを記録に残す場面

| 時数 | ねらい（■）、主な言語活動等（丸数字）  | 知 | 思 | 態 | 評価方法                   |
|----|--|---|---|---|------------------------|
| 1  | ■単元の目標を理解し、学習活動の見通しをもつ。<br>■地球に暮らす生き物がどこで暮らし、何を食べているのかなどについて話を聞いて、内容を理解する。<br>①生き物に関するクイズを聞き、出題された生き物を考える。             |   |   | ○ |                        |
| 2  | ■生き物がどこで暮らし、何を食べているのかなどについて絵カードを使って友だちと尋ね合う。<br>①例文を聞いて、聞き取った情報を教科書に書き込み、基本的な表現を知る。<br>②基本的な表現を使い生き物について友だちと尋ね合う。      | ○ | ○ |   | 行動観察<br>ワークシート<br>内容分析 |
| 3  | ■ピクチャーディクショナリーなどを使いながら、自然、動物、海の生物、虫に関連する語句や表現に慣れ親しむ。<br>①自然、動物、海の生物、虫の名前を発音練習する。<br>②動物の名前を用いたパズルを楽しむ。                 | ○ |   |   |                        |
| 4  | ■興味のある生き物を取り上げて調べたり、例文を参考に伝えたい文を書いたりする。<br>①自分の伝えたい生き物を1つ取り上げ、生息している場所や食べているものなど、レポート内容を考える。<br>②情報端末を使って調べ、レポートに作成する。 |   | ○ |   |                        |
| 5  | ■個人で作成した生き物レポートを発表する。<br>①作成した生き物レポートをみんなの前で紹介する。<br>②友だちの発表を聞いて内容を聞き取り、自分の発表に活かしたり、自分の発表を振り返ったりする。                    | ○ | ○ |   | 構想観察<br>レポート<br>内容分析   |
| 6  | ■地球で暮らす生き物が自然とどう関わっているのか環境について考える。<br>①教科書の情報や写真を見て、教科書の内容について自分の考えや感想をまとめる。<br>②ブラジルの映像を見て、分かったことを記入する。               |   | ○ |   |                        |
| 7  | ■本単元で学習したことを振り返り、地球で暮らす生き物について理解を深める。<br>①学習したことを振り返りながら地球で暮らす生き物について記述することで、生き物や自然への理解を深める。                           | ○ | ○ | ○ |                        |

### 【POINT】

生き物について、質問したり、簡単な質問に答えたりします。やり取りを行う前に、基本的な表現について、全体で確認することが大切です。



### 【POINT】

自分で調べたいものについて、自分の考えなどを発表します。レポート内容を英語で読むだけではなく、声の大きさ、速度、目線など聞いている人に伝えるということが意識することが大切です。



※実際の指導と評価に当たっては、他の領域（「書くこと」など）の評価規準を設定し、「指導と評価の計画」を立てることも考えられます。

「話すこと [発表]」の指導における調べたことや考えたことを発表する活動（小学校）

6 評価例

「話すこと [発表]」（知識・技能）（思考・判断・表現）

|  |   |  |
|--|---|--|
| <p><b>評価場面</b></p>   | <p>活動内容：作成した動物レポートを発表する。</p>  |  |
| <p><b>評価方法</b></p>   | <p>発表内容分析、生き物レポートの記述分析</p>  |  |
| <p><b>児童の発表及び評価</b></p>  | <p><b>【児童の発表例】</b></p> <p><u>児童 A</u><br/>Where do koalas live?<br/>Koalas live in Australia.<br/>What do koalas eat?<br/>Koalas eat eucalyptus.<br/>Koalas are cute.</p> <p><u>児童 B</u><br/>What do fish live?<br/>Fish live sea.<br/>What do fish eat?<br/>Fish eat fish.<br/>It's delicious.</p> | <p><b>【評価例】</b></p> <p>〔知・技〕・・・a<br/>疑問文の文構造を正しく理解して発表している。</p> <p>〔思・判・表〕・・・a<br/>生き物について調べたことを英語で表現し、発表者から生き物の魅力が伝わってくる。</p> <p>〔知・技〕・・・b<br/>文構造は理解しているが、疑問詞に誤りがあり、前置詞も不足している。</p> <p>〔思・判・表〕・・・b<br/>取り上げた生き物の内容は伝わるが、発表者の考えが整理されていない。</p> |
| <p><b>【児童の作成した生き物レポート】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="826 1093 1121 1485"> </div> <div data-bbox="1161 1093 1441 1485"> </div> </div> |   |  |

〔実践してみたの成果と課題〕

【成果】

- ・興味のある生き物について調べ、イラストやメモなどを含めて英語のレポートを作成することは、児童の英語の学習への動機付けや意欲の持続につながり、最後の発表まで積極的に活動することができた。
- ・評価について、「話すこと [発表]」を踏まえた「書くこと」の活動へとつなげたことで、文字化することへの抵抗感が少なくなり、英語を書くことを楽しむ様子が見られた。

【課題】

- ・発表する内容が児童の経験に大きく影響されることから、発表内容に差が生じないように支援する必要がある。
- ・小学校の指導事項にない3人称単数形（生き物の複数形）に伴う動詞の変化について留意する必要がある。